



平成 27 年 2 月 19 日

各 位

会社名 株式会社アサツー ディ・ケイ
代表者名 代表取締役社長 植野 伸一
(東証第一部 コード番号：9747)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション局長 中島 香
Tel 03 (6830) 3855

配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 2 月 19 日開催の取締役会において、平成 26 年 2 月 14 日に公表した配当予想を下記のとおり修正することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当予想修正の理由

当社は剰余金の配当等を取締役会の決議により定める旨を定款に規定しております。当社は平成 26 年 2 月 14 日開催の取締役会におきまして、株主への還元をより高めるために、平成 26 年 12 月期以降の配当政策を従前の配当性向基準から総還元性向基準に変更し、取締役会における配当額の決定にあたっては、原則として 1 株当たり年間配当額の下限を 20 円として配当の長期安定性を図りながらも、自己株式取得を含む年間総還元性向の目安を連結当期純利益の 50%に設定すること、中間基準日配当は安定的に 10 円を原則とし、期末基準日配当は下限の 10 円または年間総還元性向 50%の目安を達成する金額のいずれか高い額とすることを方針として決議いたしました。この方針に基づく当期の期末基準日配当金は 1 株当たり 35 円となる見込みであります。

また、当社は、中長期的な株主価値の向上を経営の最重要課題の一つと位置づけ、ROE が株主価値の向上における最重要指標であると認識しております。そして、ROE の向上を実現するためには、既存事業の効率化とデジタル、コンテンツをはじめとする成長領域への投資・M&Aによる成長を図るとともに、その成長を支えるための資本の最適化に取り組む必要があると考えております。

資本の最適化につきましては、成長領域への投資等に必要な資金を確保したうえで、余剰資金を株主に還元することを通じて実現することとし、必要に応じて、財務の安定性を確保しながらも、成長領域への投資等を賄うための負債の導入および保有有価証券の売却も検討してまいります。

ROE の具体的数値につきましては、2015 年 12 月期末時点で 5%、中期的には 8%を目標といたく存じます。

以上の理由により、当社は、当期の期末基準日配当において上記の方針に基づく 1 株当たり 35 円の普通配当に加え、1 株当たり 526 円の特別配当を実施する予定であり、これに伴い配当予想を修正することといたしました。

なお、本件の普通配当および特別配当からなる当期の期末基準日配当につきましては、平成 27 年 2 月 24 日開催の取締役会で決議を行う予定です。

2. 配当予想の修正の内容

	年間1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想		未定	未定
今回修正予想		561 (内訳 普通配当 35 円、特別配当 526 円)	571
当 期 実 績	10		
前 期 実 績 (平成 25 年 12 月期)	10	131	141

以上